

朝日印刷工業株式会社 PDF入稿マニュアル

JET用

Asahi
Printing
Industry



DRAFT MANUAL
by ASAHI PRINTING INDUSTRY
for **JETPRESS**

はじめに

このマニュアルは、当社で正確な印刷を想定したものになっています。
入稿用データの注意点やチェックポイントなどをまとめてあります。
データ入稿の際にご確認ください。

PDF入稿時の 注意点

PDFはレイアウトが崩れにくかったり、PDFのファイルがあればリンク画像や使用フォントの確認が不要になったりなど、メリットは多いのですが完全ではありません。

システム標準以外の欧文のTrue Type FontやフリーのOpen Type Fontなど埋込がうまくいかない場合があります。

また、CMYK以外で作成されたデータや透明効果などが使用されているデータなどは、正確な印刷がされない場合もあります。

※当社での出力を目的とした内容となります。

※当社ではPDF書き出し用プリセット「Asahi Print PDF_X4」を無償にて提供しております。当社ホームページまたはメールにてお渡しますので、PDF書き出しの際にご利用ください。

「Asahi Print PDF_X4」はPDF/X4を基本に作成した当社の印刷に適したプリセットになります。

※当社指定「Asahi Print PDF_X4」以外で書き出したPDFの入稿は保証対象外になります。

※当社ではPDF入稿したデータの修正は行いません。修正が発生した場合は、修正を行った後PDFを再度入稿していただきます。

※オリジナルのデータとPDFの内容が一致しているか確認をお願いします。

※「Asahi Print PDF_X4」をコピーまたは使用した際等のトラブル、また、当社の印刷以外での利用のトラブル等、一切保証いたしません。

※「Asahi Print PDF_X4」を当社の許可無く第三者に譲渡および貸与等することを禁止しております。

PDF/X4とは印刷用に最適化された規格「PDF/X」のひとつです。ISO15930にて規定されています。

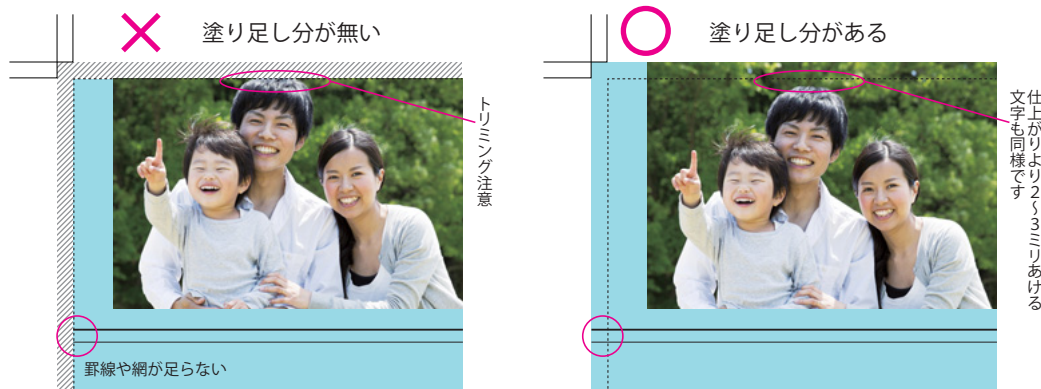
入稿時の注意

1 製版サイズで作成する

仕上がりサイズで作成されていると白地が出てしまう場合があります。そのため塗り足し部分にかかる画像・イラスト・罫線・平網は、必ず外トシボ（製版サイズ）まで増やして作成してください。

文字が仕上がりサイズの近くにあると断裁されてしまう（切れる）場合があります。仕上がりより内側2～3mm以上空くように作成してください。

同じく写真や切れてはいけない箇所なども同様をお願いします。（特に顔や手足は要注意）



2 細線の注意

罫線に対して「塗り」のみの設定をしていると、画面上やプリント出力での確認はできますが、印刷では消えてしまいます。最低0.04mm以上の線幅が必要です。

データ作成時は0.04mm以上の線幅で作成したが縮小して使用する場合、注意が必要です。（仕上がりサイズで0.04mm以上必要）

0.2mm以下の罫線の色が、ベタ色（シェード100%）以外の場合、印刷時に再現できない（破線になる）場合があります。C・M・Kいずれかの値を100%にしてください。

罫線に対して「塗り」のみの設定



使用サイズ100%で線幅が0.03mm以下



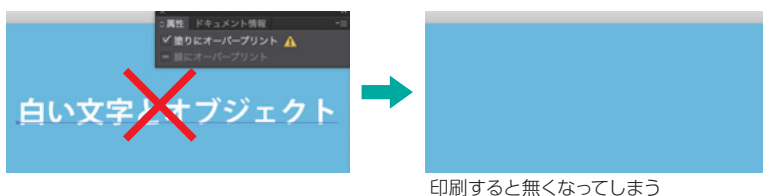
3 オーバープリントの注意

当社ではRip時にスミ100%（ブラック100%）に自動でオーバープリントが行われます。それ以外にオーバープリントのチェックが入っている場合、印刷時に色が変わってしまいます。特に白色（紙色）にオーバープリントのチェックが入っている場合、印刷時に透明になり無くなってしまいます。

オーバープリントのチェックは全てはずす

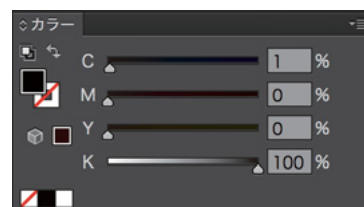


白色（紙色）オーバープリントのチェック



意図的にケヌキにする場合

スミ100%の文字の大きさが大きかったり、スミ100%の塗りの面積が広い場合、意図的にケヌキにして作成してください。K100%+C1%で作成してください。

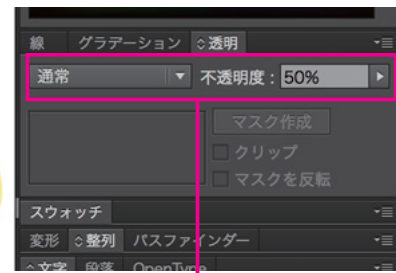
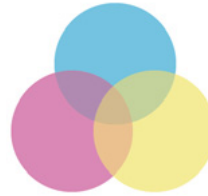


4 透明効果の設定

Illustratorで透明効果やドロップシャドウなどを使用した場合、ラスタライズ効果を「高解像度(300ppi以上)」に設定してください。スクリーン(72ppi)や標準(150ppi)だと粗くなります。

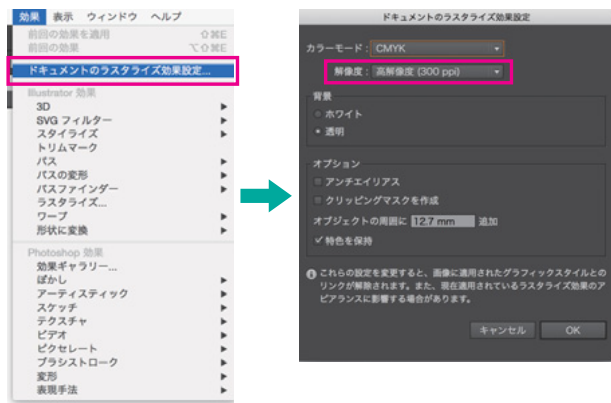
また、ドキュメント設定のプリセットを「高解像度」に設定してください。

透明効果

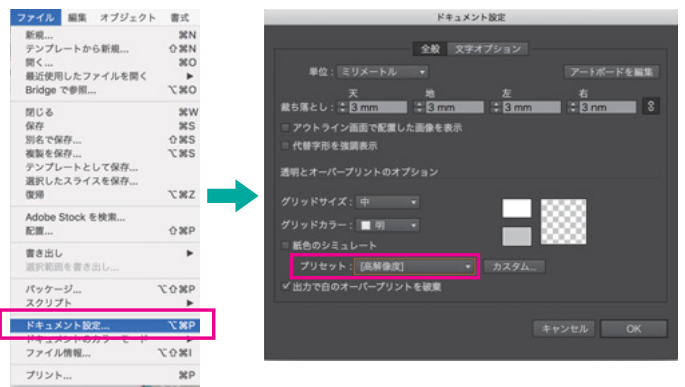


乗算やスクリーンなど、どの設定でも必ず高解像度(300ppi以上)にしてください。

メニュー→効果→ドキュメントのラスタライズ効果設定



メニュー→ファイル→ドキュメント設定



5 画像解像度

画像解像度は使用サイズで350dpiを推奨しています。

元の画像が350dpiであっても拡大率が150%を超える場合は品質を保つことができません。また縮小率が70%を下回る場合、画像がぼやけてしまいます。使用サイズと解像度(リサイズ)の確認をしてください。

※画像のリサイズで350dpiにしたときのサイズよりも拡大される場合は品質が粗くなります。

下記のサンプル画像の場合、幅181mm高さ145mmより大きくなる場合、拡大率に比例して粗くなります。

画像のリサイズ(Photoshop CC2015の場合)



メニュー→イメージ→画像解像度

- ① 再サンプルのチェックを外す
- ② 解像度を350dpiにする(単位に注意)

メニュー→イメージ→画像解像度

- ① 再サンプルのチェックを入れる
- ② 使用サイズを入力する(単位に注意)

入稿時の注意

6 特色の仕様

特色を含む1色・2色・3色の印刷の場合、DICにて特色を作成してください。

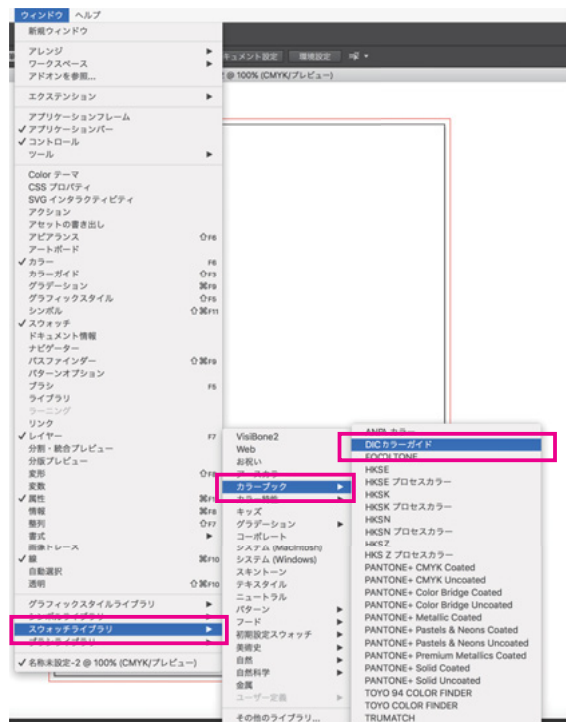
InDesignとIllustratorの両方を使用してデータを作成する場合、スウォッチのカラー名(DICナンバー)を同じにしてください。カラー名が違う場合、1色足された色数になります。

スミとの掛け合わせで、データを作成した場合、印刷時に色味が変わる場合があります。ご了承ください。

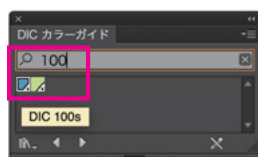
特色を含む4色以上の場合は、当社の営業または制作担当者にご連絡ください。

IllustratorでDICを指定する場合

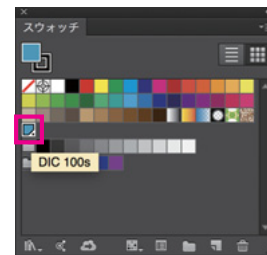
メニュー→ウィンドウ→スウォッチライブラリ→
カラーブック→DICカラーガイドを選択



DICカラーガイドのパレットに任意のDICナンバーを入れてください。

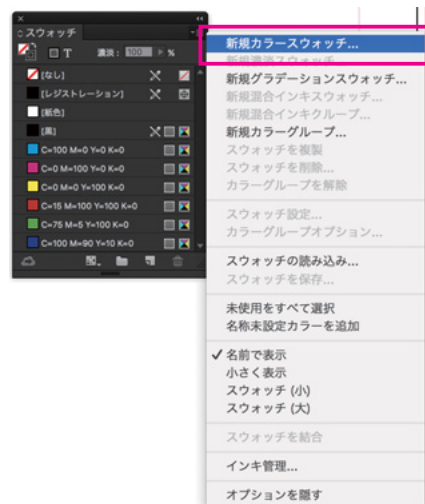


指定したDICをクリックするとスウォッチパレットに追加されます。

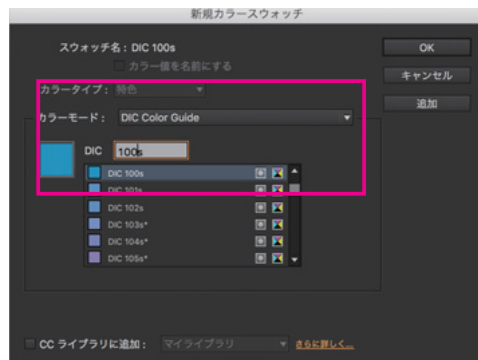


InDesignでDICを指定する場合

1 | スウォッチパレットから新規カラー・スウォッチを選択



2 | カラータイプを特色、カラーモードをDIC Color Guideにします。任意のDICナンバーを入れてください。



※スミ1色で印刷を行う場合、他の色は使用しないでください。印刷結果が変わる可能性があります。

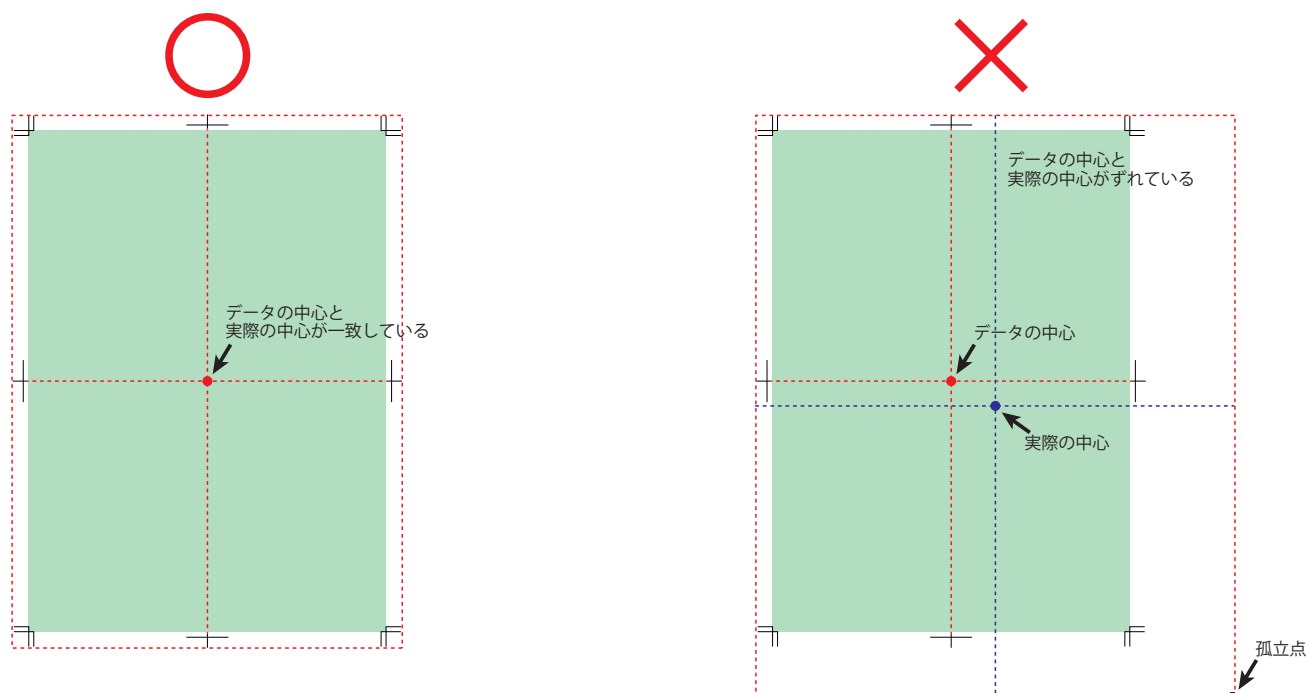
7 不要なオブジェクトなどの削除

データの中心がドキュメントの中心となるよう作成してください。面付け作業をする際、PDF をセンター(中央)に自動配置して行います。トンボの外に不要なテキストやオブジェクト、孤立点が置かれたままだとデータの中心がずれてしまいます。

不要なオブジェクトや孤立点はすべて削除してください。Illustratorではメニュー→選択→オブジェクト→余分なポイントで孤立点の選択ができます。(ロックやレイヤーがロックされている場合は全てのロックを解除してから行う)

※ Illustratorではアートボードのサイズが出力サイズになります。

※ Illustratorの場合、消しきれなかったガイドラインが孤立点になる場合もあります。



8 トンボについて

自動トンボ以外でトンボを作成している場合(折りトンボやミシントンボなど)は、罫の色を4色(レジストレーション可)で作成してください。色数が足りない場合、データを修正して再度入稿していただきます。当社ではトンボの作成を行いません。

InDesignでは印刷領域を広げてトンボを作成する場合、PDFを作成するときに「印刷領域を含む」にチェックをして書き出してください。

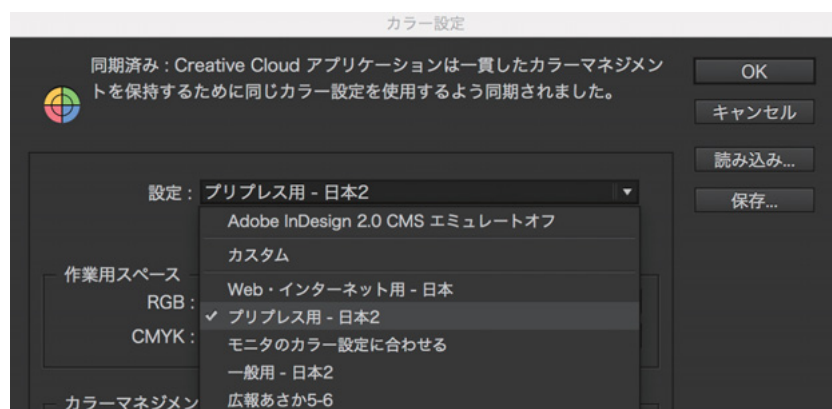
Illustratorでは「オブジェクト→トリムマーク作成」を利用してトンボを作成してください。

9 カラー設定について

Photoshop・InDesign・Illustrator(Bridge)の各アプリケーションの設定を「プリプレス用-日本2」に設定。

画像については、CMYKに変換されてから入稿をお願い致します。

この設定については、印刷上のトラブルを回避するためのもので、適切な色味を保証するものではありません。



はじめに

Adobe PDF の設定

当社指定プリセットファイル「Asahi Print PDF_X4.joboptions」を
当社ホームページ (<http://www.asahi-p.co.jp/>) よりダウンロード
して、以下の指定のフォルダにコピーしてください。

当社ホームページ
<http://www.asahi-p.co.jp/>



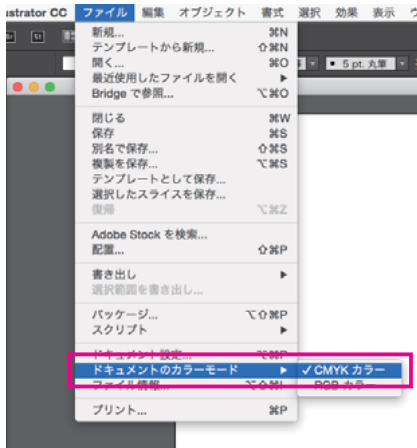
Mac /Users/[ユーザー名]/Library/Application Support/Adobe/Adobe PDF/Settings/

Windows コンピュータ¥Cドライブ¥Users¥[ユーザー名]¥AppData¥Roaming¥Adobe¥Adobe PDF¥Settings

Illustrator での「Asahi Print PDF_X4」作成手順

ドキュメントのカラーモードの確認

ファイル→ドキュメントのカラーモード→CMYK カラー

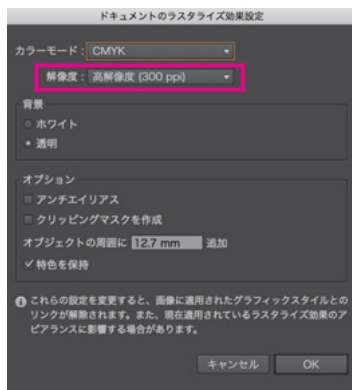


ドキュメントのラスタライズ効果設定

1 | メニュー→効果→ドキュメントのラスタライズ効果設定



2 | 解像度は「高解像度 (300ppi)」を選択

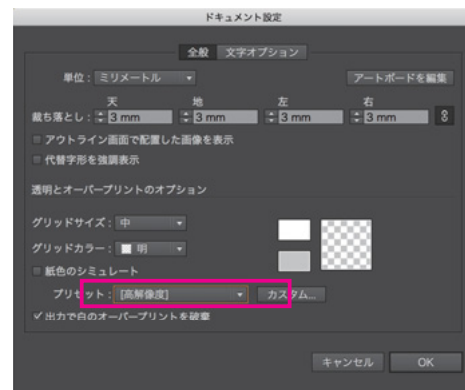


ドキュメントのプリセットの確認

1 | メニュー→ファイル→ドキュメント設定



2 | プリセットは「[高解像度]」を選択

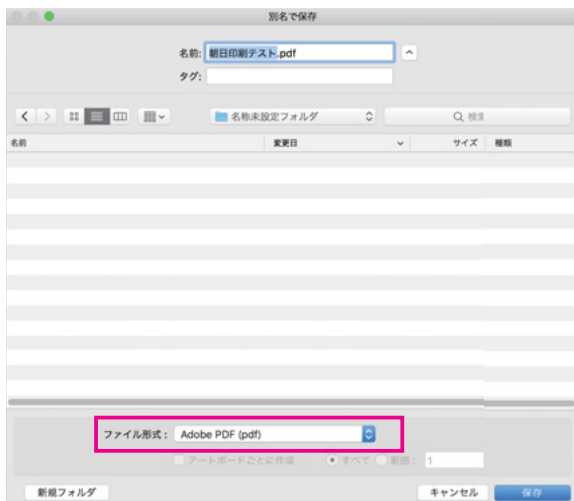


Asahi Print PDF_X4での書き出し

1 | メニュー→別名で保存を選択します。



2 | 別名で保存ダイアログで、ファイル名と保存場所を指示し、ファイル形式を「Adobe PDF(pdf)」に指定して「保存」ボタンをクリックしてください。



3 | Adobe PDF プリセットは「Asahi Print PDF_X4」を選択し、「PDFを保存」ボタンをクリックしてファイルを保存してください。トンボは必要に応じて変更してください。



※ Illustrator に画像を配置するときは埋め込みを推奨します。

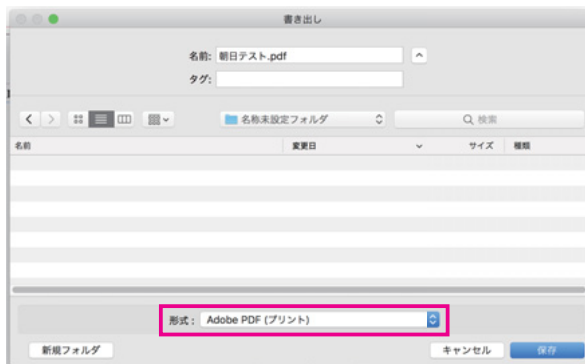
Illustrator に画像をリンクで配置すると PDF 書き出しの際に、画像が分割されてしまい白い境界線がでてしまうなどのトラブルが発生する場合があります。配置画像を埋め込むことでトラブルが軽減されます。

InDesignでの「Asahi Print PDF_X4」作成手順

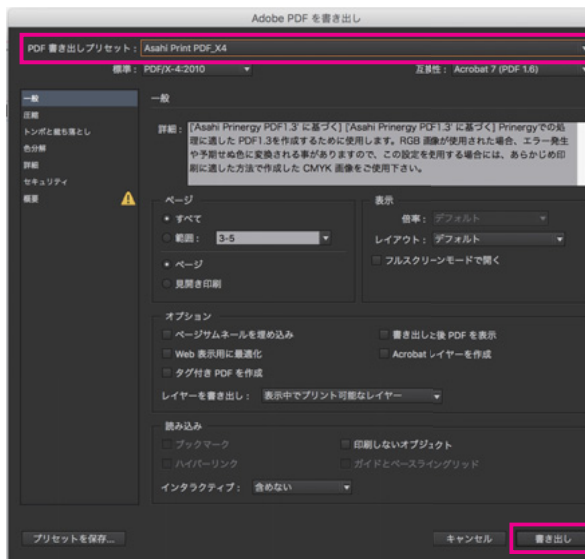
1 ファイル→書き出しを選択します。



2 書き出しダイアログで、Adobe PDF(プリント)を選択し保存ファイル名と保存場所を指定し「保存」ボタンをクリックします。



3 AdobePDF 書き出しダイアログで、PDF 書き出しプリセットで「Asahi Print PDF_X4」を選択し「書き出し」ボタンをクリックしてファイルを書き出してください。トンボは必要に応じて変更してください。



INFORMATION